

食育計画素案 意見まとめ

○ 書面決議結果

【審議事項 1】パブリックコメントの結果について 承認数 18/18 名

【審議事項 2】計画の決定について 承認数 18/18 名

○ その他ご意見

- ・ 5 年間計画通りの進行を願う。
- ・ 今後さらにハードルが高くなると思うが、子供たちの養育に必要なことなので皆で協力出来たらよい。
- ・ 「地産地消」地元の作物すべてをさすのに、有機栽培のみ限定するのは望ましくないと感じる。
- ・ 地産地消、有機野菜の学校給食導入が焦点となっているが、本来の食育計画の最重要は健康につながる生活習慣のための、朝食・共食率を上げるためにどんな方法があるか。様々な視点からのアイデアが必要ではないか。
- ・ 多くの村民に白馬村の食育を知っていただけるよう周知してほしい。
- ・ コロナ禍であるが書面等であっても各実施団体の現状や課題を共通理解できるような会議があるとよい。

→

今回の計画策定にあたり、多方面からのご意見をいただく中で、第 2 期計画策定時（平成 28 年度）と比べ、村内でも食に関しての考え方、取り巻く環境の変化を感じております。しかし、その中においても健康課題等の変わらず課題となり続けているものもございます。「食育」といえどその範囲はどこまでも広く、多方面に及ぶ見解ゆえに今回策定する計画としても、とても大きな範囲を含む 3 つの目標を示すものとなっておりますが、目まぐるしい変化の中、また、中々に解決しない問題の中、関係する皆様には、日々白馬村の食を支えていただいている各々のご活動の中で、活用いただければ幸いです。

また、地産地消分野、保健分野での意見交換等は、現在分野ごとの実施をいただいているところですが、食育推進会議としての実施につきましては、実施方法を含め必要に応じ検討させていただきます。

加えて、生活スタイルの多様化、コロナ禍での急激な情報化など生活環境の変化の中で情報の発信の在り方につきましては、従来の情報発信に加えて検討させていただきたいと思っております。

関係団体の皆様におかれましては、引き続き村内の食育事業につきましてご理解、ご協力をお願いいたします。